秋 田 県

土木工事共通仕様書

令和８年１０月１日以降適用

写真管理基準

【 空 港 編 】

赤字：秋田県独自項目
青字：今 回 改 訂 部 分
（R8.10.1 改訂）

空港土木工事写真管理基準

目　　次

１．石・ブロック積(張)工 ・・ 1
２．構造物撤去工 ・・・ 1
３．無筋・鉄筋コンクリート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
４．土　工 ・・・ 5
５．地盤改良工 ・・・ 7
６．擁壁工 ・・・ 9
７．カルバート工 ・・・ 9
８．小型水路工 ・・・ 9
９．緑地工 ・・・ 10
10．付帯施設工及びブラストフェンス工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
11．ケーブルダクト工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
12．杭工及び矢板工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
13．塗装工 ・・・ 14
14．溶接及び切断工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
15．コンクリート舗装工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
16．アスファルト舗装工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
17．グルービング工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
18．飛行場標識工及び標識工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
19．タイダウンリング工及びアースリング工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
20．道路付属施設工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
21．草刈工 ・・・ 23
22．舗装面清掃工 ・・・ 23
23．ゴム除去工 ・・・ 24
24．排水溝清掃工 ・・・ 24
25．飛行場標識維持工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
26．区画線維持工 ・・・ 25
27．植木手入れ工 ・・・ 25
28．除雪工 ・・・ 26
29．目地修繕工 ・・・ 26
30．塗装修繕工 ・・・ 27

1．石・ブロック積(張)工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
石・ブロック積張工	施工管理	基礎工施工	床掘り、栗石張立て、目つぶし材、締固め状況	施工時	100m又は 1 施工工区ごとに各 1 枚	床掘りの状態、栗石張立て、目つぶし、締固め、状況がわかるように撮影する
			コンクリート基礎は 3.「無筋・鉄筋コンクリート」による			
		石積（張）施工	丁張、積み方、胴込、裏込、締固め、養生	施工時	100m又は 1 施工工区ごとに各 1 枚	丁張の状態、積み方、胴込裏込、目つぶし、締固め状態、養生の状況がわかるように撮影する
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	100m又は 1 施工工区ごとに各 2 枚	正面全体、部分的に高さ、厚さ、法長がわかるように撮影する
		完成	完成全景	完成時	1 施工区ごとに各 1 枚	

2．構造物撤去工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
構造物撤去工	施工管理	使用機械	カッタ、ブレーカ等	施工時	機械ごと各 1 枚	
		施工状況	カッタ、ブレーカ等の施工状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定工区ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 2.「構造物撤去工」による
		完成	完成全景	完成時	各1枚	

3．無筋・鉄筋コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
無筋・鉄筋コンクリート	施工管理	コンクリートプラント	設備の全景及び細部	施工時	各 1 枚	現場練りコンクリートに適用する
			セメント、骨材及び混和材料の貯蔵状況	貯蔵時	各 1 枚	現場練りコンクリートに適用する
			材料の計量及び練り混ぜ状況	施工時	各 1 枚	現場練りコンクリートに適用する
		使用機械	打込み、運搬、養生に使用する機械器具	施工時	各 1 枚	
		鉄筋	加工状況（現場加工）	加工時	2 枚（※）	発電機、切断機、曲げ機及び加工状況を撮影する
			保管状況	加工後	2 枚（※）	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影する
			組立及び結束状況	組立時	2 枚（※）	組立、結束状態が確認できるように撮影する
		型枠	製作及び大組製作状況	大組時	2 枚（※）	
			剥離剤の塗布状況	塗布時	2 枚（※）	
			組立状況	組立時	2 枚（※）	
			組外し状況	組外し時	2 枚（※）	
			型枠清掃状況	清掃時	2 枚（※）	
		支保工	組立状況	組立時	2 枚（※）	
			組外し状況	組外し時	2 枚（※）	

（※）同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
無筋・鉄筋コンクリート	施工管理	足場	組立状況	組立時	2枚（※）	内足場及び外足場の組立状況を撮影する
			解体状況	解体時	2枚（※）	
		コンクリート	打設準備状況	打設前	2枚（※）	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影する
			荷降し状況	荷降し時	2枚（※）	運搬車からの荷降状況を撮影する
			モルタル敷設状況	施工時	2枚（※）	
			コンクリート打設状況	打設後	2枚（※）	コンクリートポンプ、スキップ、シュート、コンベア等
			仕上げ状況	表面仕上げ時	2枚（※）	天端均し、仕上げ状況を撮影する
				穴埋時	2枚（※）	型枠取外後の木コン穴埋状況を撮影する
			レイタンス除去状況	施工時	2枚（※）	レイタンス除去状況を撮影する
			養生状況	養生時	2枚（※）	打設後の（底板、打設各層、天端）の養生状況を撮影する
		暑中コンクリート及び寒中コンクリート	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	2枚（※）	
			打設状況	運搬装置、防護装置等	2枚（※）	コンクリートの温度保護を必要とした場合に撮影する
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設中及び打設完了後	2枚（※）	コンクリートの温度保護を必要とした場合に撮影する

（※）同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
無筋・鉄筋コンクリート	品質管理	材料及び施工の確認	試験及び測定状況	搬入時、試験時及び測定時	試験項目ごとに 2 枚	
		コンクリート試験練り	試験状況、供試体及び養生の状況	試験時及び養生時	試験項目ごとに 2 枚	試験項目は品質管理基準及び規格値 2.「無筋、鉄筋コンクリート」による
		強度試験	試験状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
		現場試験	試験状況	荷降し時	試験項目ごとに 2 枚	
	出来形管理	鉄筋	形状測定状況	加工完了検査時	監督員の承諾する枚数	代表的な加工筋の形状寸法が判明できる方法で撮影する
			組立底版 フーチング 外壁 隔壁 ハンチ部 吊筋等 かぶり	組立完了検査時 組立完了検査時 各層組立完了検査時 各層組立完了検査時 上段組立完了検査時 上段組立完了検査時 各層組立完了検査時	測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚	組立完了状況が判明できる方法で撮影する 鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影する
		型枠	組立底版 フーチング 外壁 隔壁 ハンチ部	組立完了検査時 組立完了検査時 各層組立完了検査時 各層組立完了検査時 上段組立完了検査時	測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚 測定項目ごとに 2 枚	組立完了状況が判明できる方法で撮影する
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後、各層	測定項目ごとに 2 枚	打設完了状況が判明できるように撮影する
		完成	完成全景	完成時	各 1 枚	

4．土工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
土工	施工管理	使用機械	主要機械	施工時	機械ごと各 1 枚	使用機械の種類が判明できるように撮影する
		土取場及び土捨場	土取り及び土捨状況	施工時	2 枚（※）	各作業状況が判明できるように撮影する
		伐開及び除根	伐開及び除根状況	施工時	2 枚（※）	各作業状況が判明できるように撮影する
		切土	切土、穿孔及び発破状況	施工時	2 枚（※）	埋設物等は、その状況が判明できるように撮影する
		盛土	盛土各層の転圧状況	施工時	2 枚（※）	
		掘削	掘削、穿孔及び発破状況	施工時	2 枚（※）	埋設物等は、その状況が判明できるように撮影する
		法面	切取り及び盛土状況	施工時	2 枚（※）	各作業状況が判明できるように撮影する
		セメント類吹付	清掃状況	清掃後	2 枚（※）	
			ラス、鉄鋼の重ね合せ寸法	吹付前	2 枚（※）	
			厚さ（観測孔）	吹付後	2 枚（※）	
		運搬	土砂の搬入及び搬出状況	施工時	2 枚（※）	
		埋戻し及び裏込め	材料の投入及び均し状況	施工時	2 枚（※）	
		コンクリート法枠工	裏込厚	施工時	2 枚（※）	
	品質管理	材料及び施工の確認	材料並びに試験及び測定の状況が判明できるように撮影する	試験及び測定時	試験項目ごとに 2 枚	撮影項目は、品質管理基準及び規格値 3.「土工」による
	出来形管理	出来形の確認	盛土の各層の仕上り厚さ及び裏込めの出来形測定状況が判明できるように撮影する	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 4.「土工」による

（※）同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
土工	出来形管理 掘削工 （３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）による場合）	法長 ※右のいずれかで撮影する		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は１工事に1 回〔掘削後〕	代表箇所各１枚	・出来映えの撮影 ・ＴＳ等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
				「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）多点計測技術（面管理の場合）における空中写真測量(UAV)及び地上写真測量」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
	出来形管理 路体盛土工 路床盛土工 （ＴＳ・ＧＮＳＳを用いた盛土の締固め管理要領による場合）	巻出し厚		「ＴＳ・ＧＮＳＳを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要。		
	出来形管理 路体盛土工 路床盛土工 （３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）による場合）	法長 幅 ※右のいずれかで撮影する		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は１工事に1 回〔施工後〕	代表箇所各１枚	・出来映えの撮影 ・ＴＳ等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
				「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）多点計測技術（面管理の場合）における空中写真測量(UAV)及び地上写真測量」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	各1枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値4.「土工」による

５．地盤改良工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
地盤改良工	施工管理 置換え 敷砂	使用船舶機械	運搬船舶及び機械	運搬時	船舶及び機械ごと 各 1 枚	全景が判明できるように撮影する
			均し機械	施工時	船舶及び機械ごと 各 1 枚	均し機械は、作業前に撮影する
		その他	飛砂防止対策	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
	サンドコンパクションパイル サンドドレーン ペーパードレーン	使用船舶機械	打込機械	組立中、組立完了後、打設時	機械ごとに各 1 枚	
			記録計器	打設時	施工工区ごとに 2 枚	
			位置決定状況	測量時	施工工区ごとに 2 枚	
			砂運搬船舶機械	運搬時	施工工区ごとに 2 枚	
	深層混合処理	使用船舶機械	改良機械、材料運搬機械	施工時	機械ごとに各 1 枚	
		施工状況	位置決定状況	測量時	施工工区ごとに 2 枚	
			杭打設状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
			改良計器類	計測時	代表的計器 各 1 枚	
	載荷	使用船舶機械	砂運搬船、運搬機械	運搬時	船舶及び機械ごと 各 1 枚	
		施工状況	敷設時	敷設時	施工工区ごとに 2 枚	
			撤去状況	撤去時	施工工区ごとに 2 枚	
	ウエルポイント	使用機械	揚水タンク、真空ポンプ	組立中、組立完了後	1 組各 1 枚	全景が判明できるように撮影、判明できないものは適宜部分撮影する

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
地盤改良工	品質管理 置換え 敷砂	材料の確認	採取場所及び採取状況	全景及び採取時	各1枚	
			材料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なるごと)	各1枚	
			品質試験状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
	サンドコンパクションパイル サンドドレーン ペーパードレーン	材料の確認	採取場所及び採取状況	全景及び採取時	各1枚	
			材料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なるごと)	各1枚	
			品質管理試験状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
	深層混合処理	材料の確認	硬化材料	現場搬入時	材料ごと各 1 枚	
			品質管理試験状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
	載荷	材料の確認	採取場所及び採取状況	全景及び採取時	各1枚	
			材料	現場搬入時(種類、品質及び形状寸法の異なるごと)	各1枚	
			品質管理試験状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
	ウエルポイント	フィルター材料の確認	品質管理試験状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
	出来形管理 置換え	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 5.「地盤改良」による
	敷砂	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
	サンドコンパクションパイル	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
	サンドドレーン	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
	ペーパードレーン	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
	深層混合処理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
		深度	1施工箇所に1回	打込前後	代表箇所　各1枚	
	載荷	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
	ウエルポイント	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	
		完成	完成全景	完成時	各 1 枚	

６．擁壁工

現場打擁壁工の写真管理は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する。

７．カルバート工

現場打ちカルバート工の写真管理は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する。 なお、小型水路工に使用するカルバートは、8.「小型水路工」を適用する。

８．小型水路工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
小型水路工	施工管理	使用機械	主要機械	施工時	機械ごとに 1 枚	
		基礎締固め	材料の敷均し、転圧状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	各作業状況が判明できるよう撮影する
		管、開渠の設置	管、開渠の接続及び設置 状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		掘削及び埋戻しは、4.「土工」を適用する 基礎工は、1.「石・ブロック積（張）工」を適用 する 現場打コンクリートは、3.「無筋、鉄筋コンクリ ート」を適用する 張芝は、9.「緑地工」を適用する		掘削及び埋戻しは、4.「土工」を適用する 基礎工は、1.「石・ブロック積（張）工」を適用する 現場打コンクリートは、3.「無筋・鉄筋コンクリ ート」を適用する 張芝は、9.「緑地工」を適用する		
	品質管理	材料の確認	試験及び測定状況	試験及び測定時	試験項目ごとに 2 枚	試験項目は、品質管理基準及び規格値 6.「カルバート工及び小型水路工」による
		掘削及び埋戻しは、4.「土工」を適用する基礎工 は、1.「石・ブロック積（張）工」を適用する 現場打コンクリートは、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する 張芝は、9.「緑地工」を適用する		掘削及び埋戻しは、4.「土工」を適用する 基礎工は、1.「石・ブロック積（張）工」を適用する 現場打コンクリートは、3.「無筋・鉄筋コンクリート」を適用する 張芝は、9.「緑地工」を適用する		

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
小型水路工	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	試験項目は、出来形管理基準及び規格値 7.「カルバート工」及び 8.「小型水路工」による
		掘削及び埋戻しは、4.「土工」を適用する 基礎工は、1.「石・ブロック積（張）工」を適用 する 現場打コンクリートは、3.「無筋・鉄筋コンクリート」を適用する 張芝は、9.「緑地工」を適用する		掘削及び埋戻しは、4.「土工」を適用する 基礎工は、1.「石・ブロック積（張）工」を適用する 現場打コンクリートは、3.「無筋・鉄筋コンクリート」を適用する 張芝は、9.「緑地工」を適用する		
		完成	完成全景	完成時	各1枚	

9．緑地工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
緑地工	施工管理 植樹工	使用機械器具	掘削機械、打固め器具、運搬機械	搬入時	機械ごと各 1 枚	規格、形状が判明できるよう撮影する
		施工	材料管理状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	材料の管理状況が判明できるよう撮影する
			土の敷均し、肥料の散布 状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	土の敷均し、肥料の散布状況が判明できるよう撮影す る
			根回し、運搬、植穴、植 付け名札等の状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	植樹の施工状況が判明できるよう撮影する
	張芝工 筋芝工	使用機械器具	転圧機械、打固め器具等	搬入時	機械ごと各 1 枚	規格、形状が判明できるよう撮影する
		施工	材料管理状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	材料の管理状況が判明できるよう撮影する
			土の敷均し、肥料の散布 状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	土の敷均し、肥料の散布状況が判明できるよう撮影する
			芝の張付け状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	はく離しやすい箇所の固 定、ローラ等による転圧状況が判明できるよう撮影する

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
緑地工	施工管理	使用機械器具等	整地、転圧、散布機械等	搬入時	機械ごと各 1 枚	規格、形状が判明できるよう撮影する
	植生工 （播種工） （種子吹付工）	施工	材料管理状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	材料の管理状況が判明できるよう撮影する
			地盤の整地、種子の播き付け、土の敷均し等	施工時	施工工区ごとに 2 枚	作業状況が判明できるよう撮影する
	品質管理 植樹工	使用材料	土、肥料等	搬入時	材料ごと各 1 枚	提出見本等により土の性状、肥料の種類が判明できるよう撮影する
			樹木	搬入時	測定項目ごとに 2 枚	樹木の形状が判明できるよう撮影する
	張芝工 筋芝工	使用材料	芝、土、肥料等	搬入時	材料ごと各 1 枚	提出見本等により芝、土の性状、肥料の種類が判明できるように撮影する
	植生工 （播種工） （種子吹付工）	使用材料	土、種子、肥料、土壌改良剤、養生剤等	搬入時	材料ごと各 1 枚	種子、肥料等材料の種類、品質が判明できるよう撮影する
	出来形管理 植樹工	植樹状況	施工前区域	施工前	全体区域 1 枚 各工区ごと 2 枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明、比較できるよう撮影する
			完成区域	施工完了後	全体区域 1 枚 各工区ごと 2 枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明、比較できるよう撮影する
	張芝工 筋芝工	植生状況	施工前区域	施工前	全体区域 1 枚 各工区ごと 2 枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明、比較できるよう撮影する
			完成区域	施工完了後	全体区域 1 枚 各工区ごと 2 枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明、比較できるよう撮影する
	植生工 （播種工） （種子吹付工）	植生状況	施工前区域	施工前	全体区域 1 枚 各工区ごと 2 枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明、比較できるよう撮影する
			完成区域	施工完了後	全体区域 1 枚 各工区ごと 2 枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明、比較できるよう撮影する
		生立本数	発芽本数の測定状況	施工後60日経過した後	測定時各 1 枚	
		完成	完成全景	完成時	各１枚	

10. 付帯施設工及びブラストフェンス工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
柵工及びブラストフェンス工	施工管理	建込み	建込み状況	施工時	各2枚	撮影項目は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」による
		埋戻し	埋戻し、締固め状況	施工時	各2枚	
		基礎工	掘削、型枠、コンクリート打設	施工時	各2枚	
	品質管理	材料の確認	確認、測定状況	施工時	材料ごと各 1 枚	撮影項目は、品質管理基準及び規格値 10.「付帯施設工及びブラストフェンス工」による
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 11.「付帯施 設工及びブラストフェンス工」による
		完成	完成全景	完成時	各2枚	
用地境界杭工	施工管理	用地境界杭	設置状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
	品質管理	材料の確認	形状測定	搬入時	各2枚	種類、形状がわかるように撮影する撮影項目は、品質管理基準及び規格値 10.「付帯施設工及びブラストフェンス工」による
	出来形管理	出来形の管理	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 11.「付帯施設工及びブラストフェンス工」による
		完成	完成全景	完成時	各2枚	

11. ケーブルダクト工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
ケーブルダクト工	施工 管理	ケーブルダクト	管の継ぎ、埋戻し、リード線の挿入、アースの布設状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
	品質 管理	材料の確認	形状測定	搬入時	各1枚	種類、形状がわかるように撮影する撮影項目は、品質管理基準及び規格値 11.「ケーブルダクト工」による
	出来 形 管理	出来形の管理	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 12.「ケーブルダクト工」による
		完成	完成全景	完成時	各1枚	

12. 杭工及び矢板工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
杭工及び矢板工	施工管理 鋼杭 コンクリート杭 鋼矢板 鋼管矢板 コンクリート矢板	使用機械	杭打機械、掘削機械等	施工時	機械ごと各 1 枚	
		杭の保管	保管状況	保管時	施工工区ごとに 2 枚	全景及び枕木、くさび等、変形、転落防止装置を撮影する
		杭の積込み	吊上げ及び積込状況	積込時	施工工区ごとに 2 枚	使用機械等、積込方法が判明できるよう撮影する
		杭の運搬	運搬状況	運搬時	施工工区ごとに 2 枚	荷くずれ防止装置、台車への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影する
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	使用材料及び使用機械等、導枠の構造が判明できるように撮影する
		杭の建込み	建込状況（位置出し、吊込み、建込み等）	施工時	施工工区ごとに 2 枚	作業状況が判明できるように撮影する
		杭の打込み	打込状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	杭打機等の全景、打込み方法、順序が判明できるように撮影する
			ハンマーの種類、型式等	施工時	1 枚	
			打込み記録の測定状況	測定時	1 枚	
			飛油、騒音防止対策	施工時	1 枚	飛油対策、騒音防止対策等を行った場合
		継足し、切断	継足し状況、切断状況	施工時	各 1 枚	
	場所打杭	掘削	掘削状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		コンクリート打設は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する		コンクリート打設は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する		
	品質管理 鋼杭 ｺﾝｸﾘｰﾄ 鋼矢板 鋼管矢板 ｺﾝｸﾘｰﾄ矢板	杭の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	測定ごとに 2 枚	撮影項目は、品質管理基準及び規格値 12.「杭工及び矢板工」による 種類、形状寸法がわかるようテープ等を同時撮影する
	場所打杭	現場打コンクリート杭は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する		現場打コンクリート杭は、3.「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する		
	出来形管理 鋼杭 ｺﾝｸﾘｰﾄ杭 鋼矢板 鋼管矢板 場所打杭 ｺﾝｸﾘｰﾄ矢板	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 13.「杭工及び矢板工」による
		完成	完成全景	完成時	各1枚	

注）撮影区分が、矢板の場合は、撮影項目の杭を矢板に読み替える。

13. 塗装工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
塗装工	施工管理	使用機械	主要機械	施工時	各１枚	
		鋼材面の塗装	素地調整状況	施工前、施工時	各１枚	
			塗装状況	前処理塗装、下塗り、中塗り、上塗り、施工時	各層ごと１枚	
		コンクリート面の塗装	素地調整状況	施工前、施工時	各１枚	
			塗装状況	施工時	各層ごと１枚	
	品質管理	材料の確認	塗料の種類	搬入時	各１枚	塗料の種類別に内容が判明できるように撮影する 撮影項目は品質規格基準及び規格値 13.「塗装工」の項目による
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	３枚	塗装部分（1箇所）と正面全景及び延長方向を撮影する
			膜厚測定状況	測定時	測定項目ごとに２枚	
		完成	完成全景	完成時	各１枚	

14. 溶接及び切断工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
溶接及び切断工	施工管理 アーク溶接	使用機械	溶接機、切断機等	施工時	機械ごと各 1 枚	使用機械と施工状況が判明できるように撮影する
		開先の加工	加工状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		溶接	作業状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		水中溶接	作業状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		溶接棒、溶接ワイヤ	保管状況	保管時	1 枚	
	切断	切断	作業状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		水中切断	作業状況	施工時	1 枚	
		酸素ガス及び 溶解アセチレン	保管状況	保管時	施工工区ごとに 2 枚	
	品質管理 アーク溶接	材料の確認	検査及び試験の確認状況	検査及び試験時	各 1 枚	
		溶接棒、溶接ワイヤ	設計図書に規定する品質 であることの表示	使用前、包装の表示等	1 枚	
		酸素ガス及び溶解ア セチレン	設計図書に規定する品質 であることの表示	使用前、ボンベの表示 等	1 枚	
	出来形管理 アーク溶接	外観、形状寸法	観察、測定状況	検査時	測定項目ごとに 2 枚	
			形状寸法	検査時、ゲージを同時撮影	測定項目ごとに 2 枚	
		試験	資料の採取状況	採取前及び採取時	2 枚	
			強度試験の状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
			非破壊試験の状況	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
			カラーチェックの結果	試験時	試験項目ごとに 2 枚	
	切断	外観、形状寸法	観察、測定状況	検査時	試験項目ごとに 2 枚	
			形状寸法	検査時、ゲージを同時撮影	試験項目ごとに 2 枚	
		完成	完成全景	完成時	各 1 枚	

15. コンクリート舗装工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
コンクリート舗装工	施工管理	使用機械	掘削機械、転圧機械等	施工時	機械ごと各 1 枚	
		コンクリートプラント	設備の全景及び細部	施工時	各 1 枚	現場練りコンクリートに適用する
			セメント，骨材及び混和材料の貯蔵状況	貯蔵時	各 1 枚	現場練りコンクリートに適用する
			材料の計量及び練り混ぜ状況	施工時	各 1 枚	現場練りコンクリートに適用する
		路床	土の掘削、運搬、まき出し、締固め状況	施工時	2 枚（※）	
			しゃ断層の敷均し状況	施工時	2 枚（※）	
			凍上抑制層の敷均し及び締固め状況	施工時	2 枚（※）	
		路盤	敷均し、締固め状況	上層、下層施工時	2 枚（※）	
		コンクリート舗装	型枠据付時の路盤確認状況 型枠組立、組外し状況	施工時	2 枚（※）	
			コンクリート運搬及び舗設状況	施工時	2 枚（※）	
			締固め及び表面仕上養生	施工時	2 枚（※）	
			ダウエルバー、タイバー目地材及び鉄網の設置養生	施工時	2 枚（※）	

（※）同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
コンクリート舗装工	施工管理	暑中コンクリート舗装及び寒中コンクリート舗装	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	2 枚（※）	
			打設状況	運搬装置，防護装置等	2 枚（※）	コンクリートの温度保護を必要とした場合に撮影する
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設中及び打設完了後	2 枚（※）	コンクリートの温度保護を必要とした場合に撮影する
		ＰＣ舗装	ＰＣ鋼材の施工及び組立状況	施工時	2 枚（※）	
			シース、緊張材、定着具定着体の設置状況	施工時	2 枚（※）	
			形枠組立、組外し状況 コンクリート運搬、舗設 表面仕上げ、養生	施工時	2 枚（※）	
			プレストレスの導入状況	施工時	2 枚（※）	
			ＰＣグラウトの施工状況 シース内の水洗い グラウト注入状況	施工時	2 枚（※）	
			プレキャスト部材 製作台、運搬、 保管状況	施工時	2 枚（※）	
	品質管理	材料及び施工の確認	試験及び測定状況	試験及び測定時	試験項目ごとに 2 枚	撮影項目は、品質基準及び規格値 15.「コンクリート 舗装工」に基づく試験及び 検査の状況が判明できるように撮影する
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	路床、路盤の厚さ、コンクリート舗装の鉄網、目地及び舗設厚さが判明できるように撮影する撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 16.「コンクリート舗装工」による

（※）同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
コンクリート舗装工	出来形管理 下層路盤工 （３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）による場合）	厚さ		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎１工事に１回〔整正後〕	代表箇所各1 枚	
		幅		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1 工事に1 回〔整正後〕	代表箇所各1 枚	
	出来形管理 上層路盤工 （粒度調整） （面管理の場合）	厚さ		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎１工事に１回〔整正後〕	代表箇所各1 枚	
		幅		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	代表箇所各1 枚	
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	各１枚	路床、路盤の厚さ、コンクリート舗装の鉄網、目地及び舗設厚さが判明できるように撮影する撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 16.「コンクリート舗装工」による

16. アスファルト舗装工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
アスファルト舗装工	施工管理	使用機械	掘削機械、転圧機械等	施工時	機械ごと各 1 枚	
		アスファルトプラント	設備の全景及び細部	施工時	機械ごと各 1 枚	
			歴青材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	機械ごと各 1 枚	
			材料の計量及び練り混ぜ状況	施工時	機械ごと各 1 枚	
		路床	土の掘削、運搬、まき出し、締固め状況	施工時	2 枚（※）	各作業が判明できるように撮影する
			しゃ断層の敷均し状況	施工時	2 枚（※）	
			凍上抑制層の敷均し及び締固め状況	施工時	2 枚（※）	
		路盤	敷均し、締固め状況	上層、下層施工時	2 枚（※）	
		アスファルト舗装	型枠組立、組外し状況	施工時	2 枚（※）	
			プラントの全景､運搬状況	施工時	2 枚（※）	
			ﾀｯｸｺｰﾄ、ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ散布状況	施工時	2 枚（※）	
			耐油コート塗布状況	施工時	2 枚（※）	
			舗設、締固め状況	施工時	2 枚（※）	
	品質管理	材料の確認	試験及び測定	試験及び測定時	試験項目ごとに 2 枚	撮影項目は、品質管理基準及び規格値 16.「アスファルト舗装工」に基づく試験及び測定の状況が判明できるように撮影する
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	路床、路盤の厚さ、舗設厚さが、判明できるように撮影する 撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 17.「アスファルト舗装工」による

（※）同じ工事内容を繰り返す場合の撮影は代表的な1サイクルとし、他のサイクルは省略できるものとする。

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
アスファルト舗装工	出来形管理 下層路盤工 （３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）による場合）	厚さ		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎１工事に１回［整正後］	代表箇所各１枚	
		幅		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1 工事に1 回〔整正後〕	代表箇所各１枚	
	出来形管理 上層路盤工 （粒度調整） （３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）場合）	厚さ		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎１工事に１回［整正後］	代表箇所各１枚	
		幅		「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1 工事に1 回〔整正後〕	代表箇所各１枚	
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	各１枚	路床、路盤の厚さ、舗設厚さが、判明できるように撮影する 撮影項目は、出来形管理基準及び規格値17.「アスファルト舗装工」による

17. グルービング工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
グルービング工	施工管理	使用機械	グルービング機械等	施工時	機械ごと各１枚	
		グルービング	グルービング作業状況	切削時	２枚	切削状況が判明できるように撮影する
		清掃作業	清掃作業状況	清掃状況	２枚	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定項目ごとに２枚	溝の深さ、幅、間隔、クリアランスが判明できるように撮影する
		完成	完成全景	完成時	各 １枚	

18. 飛行場標識工及び標識工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
飛行場標識工及び標識工	施工管理	使用機械	主要機械	施工時	機械ごと各１枚	
		路面標示	塗装状況	塗装時	施工工区ごとに２枚	
		道路標識	設置状況	設置時	施工工区ごとに２枚	
	品質管理	材料の確認		搬入時	材料ごと各１枚	撮影項目は、品質管理基準及び規格値 17.「飛行場標識 工及び標識工」の項目により材料が判明できるように撮影する
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施工工区ごとに２枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 19.「飛行場 標識工及び標識工」により各作業が判明できるように撮影する
		完成	完成全景	完成時	各 １枚	

19. タイダウンリング工及びアースリング工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
タイダウンリング工及びアースリング工	施工管理	タイダウンリング及びアースリング	ｱｰｽ接地抵抗の測定状況	測定時	施工工区ごとに 2 枚	
			タイダウンリング標識の施工状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		タイダウンリング標識は、18.「飛行場標識工及び標識工」を適用する アスファルト混合物は、16.「アスファルト舗装工」を適用するコンクリートは、3. 「無筋、鉄筋コンクリートを適用する		タイダウンリング標識は、18.「飛行場標識工及び標識工」を適用するアスファルト混合物は、16.「アスファルト舗装工」を適用するコンクリートは、3. 「無筋、鉄筋コンクリート」を適用する		
	品質管理	材料の確認	形状測定	搬入時	各 1 枚	種類、形状がわかるように撮影する撮影項目は、品質管理基準及び 規格値 18.「タイダウンリング工 及びアースリング工」による
	出来形管理	出来形の管理	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 20.「タイダウンリング工及びアースリング工」による
		完成	完成全景	完成時	各 1 枚	

20. 道路付属施設工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
道路付属施設工	施工管理	防護柵	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ、ｶﾞｰﾄﾞﾊﾟｲﾌﾟ、ｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙ、ﾎﾞｯｸｽﾋﾞｰﾑ 設置状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		縁石	設置状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
		アスカーブ	施工状況	施工時	施工工区ごとに 2 枚	
	品質管理	材料の確認	形状測定	搬入時	各1枚	種類、形状がわかるように撮影する撮影項目は、品質管理基準及び 規格値 19.「道路付属施設工」による
	出来形管理	出来形の管理	測定状況	測定時	測定項目ごとに 2 枚	撮影項目は、出来形管理基準及び規格値 21.「道路付属施設工」による
		完成	完成全景	完成時	各1枚	

21.草刈工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
草刈工	施工管理	使用機械		施工前	初回・機械種別ごと各 1 枚	
		施工状況	繁茂状況	施工時	施工回数･工種ごとに1 枚又は下記数量ごと 大型：200,000 ㎡ごと 小型： 60,000 ㎡ごと 肩掛： 20,000 ㎡ごと	
			施工完了 (出来形管理)	施工後		繁茂状況と同一箇所、同一角度
			草刈状況、集草状況、梱包状況、積込状況を適宜	施工中		草刈から積込状況までは、同一箇所にて作業をしていることが多いため、適宜撮影枚数をまとめることが出来る
			卸し状況		施工回数・工種ごとに1枚	
			処分状況		施工回数ごとに1枚	草処分状況(有償の範囲) 施工回数は、年間の草刈回数が最大となる工種に準じる
	出来形管理	出来形の確認		施工後	上記「施工完了（出来形管理）」と同じ	

22.舗装面清掃工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
舗装面清掃工	施工管理	施工状況	清掃状況	施工中	滑走路 ：施工日ごと 誘導路 ： 〃 エプロン： 〃 道路：1 回/施工月 ターミナル地区：1回/月	日々の施工範囲を明確にすること
		ゴミ収集		施工後	ターミナル地区：1回/月	

23. ゴム除去工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
ゴム除去工	施工管理	使用機械等		施工前	初回・機械種別ごと各１枚	
		施工状況	ゴム付着状況	施工前	全景：施工箇所ごとに １枚	
			除去完了	施工後	部分：施工日ごと各１ 枚	溝が再生された状態
						圧力頻度状況削除
			ゴム除去状況	施工時	施工箇所ごとに１枚	
			給水状況			
			ゴム回収状況			
			廃棄物処理状況			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施工箇所ごとに１枚	

24. 排水溝清掃工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
排水溝清掃工	施工管理	施工状況	泥土状況	施工前	施工回数･工種ごとに1枚 又は下記数量ごと 開渠、皿形、蓋付、素堀：4,000m 集水桝：200 個	
			清掃完了	施工後		
			清掃状況	施工中	施工工種ごとに 1 枚	
			泥土処理状況		1 枚	

25.飛行場標識維持工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
飛行場標識維持工	施工管理	使用機械等 施工状況	塗装状況	施工前 施工時	初回・機械種別ごと各 1 枚 施工工種ごと各 1 枚	
	品質管理	材料の確認		搬入時	材料ごとに各 1 枚	撮影項目は標識工の品質管理の項目により材料が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施工工種ごとに 1 枚	撮影項目は標識工の出来形管理により各作業が判明できるように撮影

26.区画線維持工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
区画線維持工	施工管理	使用機械等 施工状況	塗装状況	施工前 施工時	初回・機械種別ごと各 1 枚 施工工種ごと各 1 枚	
	品質管理	材料の確認		搬入時	材料ごとに各 1 枚	撮影項目は標識工の品質管理の項目により材料が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	施工工種ごとに 1 枚	撮影項目は標識工の出来形管理により各作業が判明できるように撮影

27.植木手入れ工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
植木手入れ工	施工管理	施工状況	剪定状況	施工前 施工時 施工後	高木、中低木、寄植 ：施工工区ごとに１枚	
			施肥	施工時	高木、低木、寄植共に施工工区ごとに１枚	
			薬剤散布状況			
			剪定枝の処分			
	品質管理	材料の確認	肥料 薬剤	搬入時 使用後	各１枚	

28.除雪工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
除雪工	施工管理	借上機械		搬入時	機械ごと各１枚	
		上記以外の機械		搬入時	機械種別ごと各１枚	
		施工状況	各工種施設ごと	実施ごと		

29.目地修繕工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
目地修繕工	施工管理	使用機械等		施工前	初回・機械種別ごと各１枚	
		施工状況	既設目地の状況 撤去状況 清掃状況 撤去完了	施工前	施工工種ごとに１枚	
			プライマー塗布状況 バックアップ材 挿入状況 目地材注入状況	施工時		
			施工完了 廃材処理状況	施工後		
	品質管理	材料の確認	プライマー バックアップ材 注入目地材	搬入時 （使用後）	各１枚	混合割合等
			目地材混合状況	混合時	施工工区ごと	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	目地種別ごとに１枚	

30.塗装修繕工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期及び方法	提出枚数	
塗装工	施工管理	鋼材面の塗装	素地調整状況 況	施工前 施工時	各１枚	
			塗装状	施工前 施工時	前処理塗装、下塗り、 中塗、上塗、 施工時各１枚	
	品質管理	材料の確認	塗料の種類	搬入時	各１枚	塗料の種類別に内容が判明できるように撮影、撮影項目は塗装工の品質管理の項目による
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状況 測定状況	完了時 測定時	３枚 測定項目ごとに１枚	塗装部分(1 箇所)と正面全景及び 延長方向を撮影